塗料講演会「各種塗料の最新動向（環境）」

主　催　一般社団法人色材協会 関東支部
協　賛　（予定）日本塗料工業会，関東塗料工業組合，東京塗料商業協同組合，日本塗料検査協会，日本化学会，
高分子学会，自動車技術会，化学工学会，日本工業塗装協同組合連合会，日本塗装技術協会，表面技術協会，
腐食防食学会，有機合成化学協会

近年、地球規模での環境に対する関心がますます高まっています。塗料・塗装の分野におきましては、ＶＯＣの削減がより重要性を増し、さらにカーボンニュートラルやＳＤＧｓへの貢献が求められるようになりました。対応する側は、深くＬＣＡを意識しながら、高い機能発現を目指す設計が必要になっています。本講演では、この「環境」に焦点を当て、関連する新技術や動向を各分野の最先端で活躍されている先生方から講演していただきます。技術者の方はもちろんですが、製造・品質管理関係、営業関係の方々にも役立つ情報が得られるものと確信しております。多数の方々の参加をお待ちしております。

新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、Zoom によるオンライン開催のみとさせていただく場合がございます。
変更の場合は速やかにお知らせいたしますので、ご来場前には必ずホームページ等のご確認をお願い致します。

日　　時　2022 年 5 月 20 日（金）9：40～16：40（受付開始時間 9 時 10 分より）
会　　場　※オンライン（Zoom）同時開催
東京大学 駒場リサーチキャンパス 生産技術研究所 An 棟 2 階 コンベンションホール
［東京都目黒区駒場 4-6-1］
小田急線・東京メトロ千代田線/代々木上原駅より徒歩 15 分　小田急線/東北沢駅から徒歩 10 分
京王井の頭線/駒場東大前駅西口から徒歩 15 分　京王井の頭線/池ノ上駅から徒歩 15 分
受 講 料　会員（協賛学協会会員共）20,000 円、会員外 33,000 円（テキスト代、消費税込）
＊テキストは事前に送付いたします。
申込締切日　定員 会場（ 40 名）、オンライン（ 60 名）になり次第 締切ります。お早めにお申し込みください。
テキスト送付の都合上、5 月 10 日（火）までにお申し込みください。
申 込 方 法　申込書に所定の事項を明記してＦＡＸまたは E-Mail でお送り下さい。
受講料は請求書到着後に①郵便振替②銀行振込のいずれかで講座当日までにお振込み下さい。
（郵便振替口座：00120-7-76423　銀行口座：三菱 UFJ 銀行恵比寿支店 普通預金№1547898 （社）色材協会）
申　込　先　〒150-0013　東京都渋谷区恵比寿 3-12-8 東京塗料会館 201 号室
（社）色材協会　TEL 03-3443-2811　FAX 03-3443-3699　E-mail:admin@jscm.or.jp
参加ポリシー
・受講者は、講座内容の保存(画面キャプチャ含む)、動画・音声の録画・録音を禁止といたします。
・講座へは申し込みした本人のみが参加でき、第三者への開示（１申し込みでの複数聴講）を禁止といたします。
・受講者は、事前に Zoom の動作確認を行い、動作環境などに問題がないことを受講者責任でご確認ください。
・上記条件を理解・同意したうえでお申し込みください。

塗料講演会「各種塗料の最新動向（環境）」申込書

受付№

氏　名　　所属学協会名　　会員番号

勤務先　　所属部課名

所在地　〒　　TEL　　FAX

E-mail：

※適宜☑を付けて下さい。
参加方法　☐会場　☐オンライン(Zoom)
受 講 料　☐会　員￥20,000　　払込方法（お申込み書到着後、請求書を郵送します）
☐会員外￥33,000　　☐郵便振替　（　月　日払込予定）
☐銀行振込　（　月　日払込予定）
今後開催される色材協会主催の講座について E-mail での案内を希望しますか。（☐希望する ・ ☐希望しない）
上記情報は(社)色材協会事務局にて管理いたします。
2022 年　月　日

塗料講演会「各種塗料の最新動向（環境）」

― 演　題　と　講　師 ―

9:40～10:40　**1）路面用機能性塗料**　神東塗料株式会社　金子貞之

近年、路面用塗料は様々な機能を付与した製品が増えており、視認性やすべり抵抗性などの安全に関わる機能や、遮熱性などの環境に優しい機能を付与した塗料が使用されています。本講ではこれら機能性を付与した路面用塗料について紹介します。

10:55～11:55　**2）塗布型ペロブスカイト半導体を用いる光電変換素子の開発**

桐蔭横浜大学　宮坂 力

結晶シリコンと同レベルの高効率（25%）の光電変換を可能にするハロゲン化鉛ペロブスカイトは溶液塗布による成膜（印刷工程）によって安価に製造できる。そして光電変換においては屋外の太陽光から屋内の照明までの広い照度の範囲で高い発電の能力をもつ特長によって、太陽電池としてのみならずIoT用デバイスの電源として応用も広がっている。講演では、性能を高める鍵となるペロブスカイト製膜方法から、素子の性能、そして軽量フレキシブルなフィルム型ペロブスカイト素子の製作の例を紹介する。

13:00～14:00　**3）機能性粉体塗料**　大日本塗料株式会社　沖殿航紀

溶剤系塗料からの置き換えとして環境対応型の粉体塗料が注目されている。
色彩・基材保護の需要だけではなく、近年では機能性も求められている。
本講では二層分離・耐汚染性・高防錆力といった機能性粉体を紹介する。

14:15～15:15　**4）船舶塗料メーカーとしての環境対応**

日本ペイントマリン株式会社　畑中照久

ESGやSDGsが叫ばれる昨今、直接海洋環境に接する製品を持つ我々船舶塗料メーカーにとって環境問題は非常に大きな位置づけである。
今回は、低環境負荷型船底防汚塗料や、防汚剤フリーの船底防汚塗料を開発する弊社の取り組みを紹介する。

15:30～16:30　**5）バイオプラスチックの開発最前線**　大阪大学　宇山 浩

本講演では海洋プラスチックごみ問題の解決に資する生分解性プラスチック、カーボンニュートラルや循環型社会構築に貢献するバイオマスプラスチックを取り上げ、実用化の現状、開発動向、将来展望を述べる。

16:30～16:40　【 アンケート記入・閉会挨拶 】